

## あいさつ

本日は、大変お忙しい中ご参会いただき誠にありがとうございます。

今回の大会は、コロナの影響で4年ぶりの県大会の開催となりました。これまで授業公開もなかなか出来ず、厳しい状況の中での研究でありましたが、コロナ禍であったが故、生徒一人一台のタブレット端末が貸与され、それを活用しての授業が可能となりました。資料の扱い方も生徒のニーズに合わせて幅広い使い方ができ、授業のスタイルも大きく変化してきました。また、研究授業や研究会もオンラインをつかって、遠方からの視聴が可能となるなど、様々な方法での研究推進ができるようになってきました。本大会においても、3会場に分かれての全体会の開催や各会場の授業や研究会もオンラインでの参加も可能とし、ハイブリッド式の大会としました。その結果コロナ禍前の参加よりも大変多くの社会科部員の皆様に参加していただくことができました。

さて、今回の西濃地区大会の大きな目的は、岐中社がこれまで提唱してきた「事実に関する認識を獲得する授業」と「価値に関する認識を形成する授業」を岐阜県内の社会科部員の皆様に理解していただき、広く実践していただくことです。特に昨年度名古屋市で行われた全国大会に参加させていただき、その授業や研究内容は、まさに岐中社が推進している「価値に関する認識を形成する授業」そのものがあると認識し、岐阜県社会科研究が全国に自信をもって発信できるものであることを実感しました。

今回の大会では、特に「価値に関する認識を形成する授業」に焦点をあて、研究を進めてきました。歴史的分野や地理的分野での「価値に関する認識を形成する授業」は、全単元の1割程度、公民的分野では、3割程度であろうと言われていますが、歴史的分野については、結論が定まっており、「価値に関する認識を形成する授業」を創り上げることが非常に困難であったため、授業展開において「価値に関する認識を形成する授業」の要素を取り入れた授業を工夫し創造しました。地理的分野では、過去の南アメリカ州の実践をもとに、新たにアフリカ州における授業に挑戦し、公民的分野では、課題に対する互いの考えの違いに折り合いをつけたり、合意形成をしたりするための条件として「留保条件」を取り入れた授業づくりに努め、研究を進めてきました。

特に、昨今の社会においては、コロナ禍とウクライナ情勢の問題が世界や日本にとっても重要な課題となりました。これらの事象はなかなか結論が出ない状況であり、様々な価値が存在していると思われまます。しかし、こうした中で私たちは、様々な立場で価値を認識し、どこかで執着点を見出さなくてはなりません。また、条件を提示して折り合いをつけたり、妥協したりして、選択・判断をしなくてはなりません。これからの社会は予測困難であるからこそ、本研究は、生徒たちが生きていく上で、大切な学びとなると考えます。

生徒たちは、中学を卒業して3年後には、選挙権をもち、選択・判断をすることになります。私たち社会科教員は、その判断をする際に必要な力である「平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎」を育成する必要があります。その力を育成するための一つの手立てが「価値に関する認識を形成する授業」を実践していくことであるといえます。今後も、本大会でご指導していただいたことをもとに、様々な実践を通して議論し合い、主体的に社会の形成に参画する力を育てていただきたいと思います。

最後に、これまでの研究構想、指導案や授業づくりにおいて、丁寧なご指導・ご助言をいただきました岐阜県教育委員会の皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和5年10月31日  
岐阜県小中学校教育研究会  
中学校社会科研究部会  
会長 吉田 秀慈

岐阜県教育委員会教育長 様  
各市町村教育委員会教育長 様  
各小中学校長 様  
各教育事務所所長 様  
岐阜県中学校社会科研究部員 様  
関係者 様

令和5年10月10日

岐阜県小中学校教育研究会会長兼  
岐阜県中学校社会科研究部会長 吉田 秀慈

## 岐阜県中学校社会科研究部会県大会

### 西濃地区大会のご案内(最終案内)

#### 〈研究テーマ〉

### 主体的に社会の形成に参画する力を育てる社会科学習

仲秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

西濃地区における県大会に向けて、「事実に関する認識の獲得」と「価値に関する認識の形成」の授業を核としながら、よりよい社会や自己の生き方を見いだす社会科学習を進めてきました。今年度は、対面とオンラインのハイブリッドにて開催いたします。つきましては、これまでの実践の歩みの一端をご覧いただき、皆様のご指導ご助言を賜りたいと願っております。何かとご多用のこととは存じますが、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 記

1 日時 令和5年10月31日(火)13:30~16:30

2 分野別授業公開の会場 及び「ZOOM」ミーティングのID・パスコード

	ミーティングID	パスコード
地理的分野(大野町立大野中学校)	336 307 3943	891017
歴史的分野(大垣市立興文中学校)	896 660 7085	884719
公民的分野(養老町立高田中学校)	899 612 1563	470510
全体会	322 546 9297	117693

#### 3 日程

13:00 13:30 14:00 14:10 15:00 15:10 16:30

受付	全体会 (各会場校)	移動等	授業公開 (各会場校)	休憩	分野別協議会 (各会場校)
	・岐中社会長挨拶 ・来賓祝辞 ・研究内容の提案 ・日程連絡		大野中学校(アフリカ州) 興文中学校(明治維新) 高田中学校(現代の民主政治)		・分野長, 授業者より ・研究討議 ・指導・講評

分野	授業会場	授業者	単元名	司会者	記録者	指導・助言者
地理	大野中学校 多目的室	竹中 智洋 (大野中)	アフリカ州	笠井 慎吾 (揖斐川中)	野原 克洋 (大野中)	加教事 教育支援課 今井 慎也 先生
歴史	興文中学校 会議室	三輪 大輔 (興文中)	明治維新	黒川 真一 (大垣東中)	川井 英嗣 (大垣西中)	西教事 教育支援課 久保田 大作 先生
公民	高田中学校 特別活動室	長堀 真人 (高田中)	地方自治と私たち	曾根 章 (平田中)	酒井 新司 (星和中)	岐教事 教育支援課 車戸 良成 先生

(担当)関ヶ原町立関ヶ原中学校 教諭 古田 伸二 〒503-1501 不破郡関ヶ原町大字関ヶ原 2490-101  
TEL 0584-43-0054 Fax 0584-43-0009 E-mail sekichu@he.mirai.ne.jp